

このプログラムは、読み上げ対応用の文字プログラムです。

第 22 回子どもたちと芸術家の出あうまち
日本フィルハーモニー交響楽団 オーケストラ演奏会
音楽が踊り出す オーケストラでリズムのヒミツを発見しよう！

実施日 2026年2月28日(土曜日)
時間 15時から約70分、休憩なし
会場 東京芸術劇場 コンサートホール
対象年齢 4歳以上

コンサートのお約束

このコンサートには休憩がありません。客席では食べたり飲んだりできません。

もしも演奏の途中で休憩が必要になったら、客席の外に出て休憩できます。曲と曲の間に再入場し、続きをお楽しみください。席に戻りづらい場合や、一時的に席を移動したい場合にお座りいただけるフリーエリアがあります。

携帯電話やアラーム付き腕時計などは音が出ない設定にしましょう。また、コンサート中に許可のない写真撮影や録音、録画はできません。

プログラム

スーザ：星条旗よ永遠なれ

アンダーソン：ワルツィング・キャット

オッフエンバック：喜歌劇《天国と地獄》より「フレンチ・カンカン」

星野源：ドラえもん
(編曲：ふくしま よりひで)

ビゼー：《カルメン》第1組曲より「アラゴネーズ」

ファリャ：バレエ音楽《恋は魔術師》より「火まつりの踊り」

ファリャ：歌劇《はかなき人生》より「スペイン舞曲第1番」

チャイコフスキー：バレエ音楽《くるみ割り人形》より「花のワルツ」

ピアノ:リベルタンゴ
(編曲:ふくしま よりひで)

リムスキー=コルサコフ:スペイン奇想曲 作品 34 より 第 3、4、5 楽章

出演者
指揮
いわむら ちから

歌とお話
よしだ ひとみ

スペイン舞踊
たいら よしえ スペイン舞踊団

管弦楽
日本フィルハーモニー交響楽団

構成・台本
ふくしま よりひで

コンサートマスター
きの まさゆき

曲目解説

スーザ:星条旗よ永遠なれ

スーザは、多くの行進曲を残しています。この曲は、アメリカの国旗「星条旗」をたたえて作られました。はっきりしたリズムと元気なメロディが続き、行進したくなるような明るい音楽です。

アンダーソン:ワルツィング・キャット

アンダーソンは、親しみやすいオーケストラ曲で人気の作曲家です。この曲は、ワルツのリズムにのせて、ある動物が楽しくはしゃぎまわる様子が音楽で描かれています。様々な楽器が出す音にも注目しながら聴いてみましょう。

オッフェンバック:喜歌劇《天国と地獄》より「フレンチ・カンカン」

《天国と地獄》はオッフェンバックの代表作で、ギリシャ神話のオルフェウス物語をパロディ化した喜劇です。終盤、地獄で神々が大宴会をするシーンで演奏されるのが〈フレンチ・カンカン〉と呼ばれる部分で、軽快で楽しいメロディと激しいリズムが特徴です。

星野源:ドラえもん

この曲は、2018年の映画『ドラえもん のび太の宝島』の主題歌として、星野源さんが明るく楽しいメロディの中に、リスペクトの気持ちを込めて作詞作曲しました。のび太くんやドラえもん、仲間たちが力を合わせる姿は、たくさんの楽器が集まるオーケストラと、ちょっと似ていると思いませんか？(文:福島よりひで)

ビゼー:《カルメン》第1組曲より「アラゴネーズ」

歌劇「カルメン」は、スペインのセビリヤを舞台とし、自由奔放に生きる女性カルメンを描くジョルジュ・ビゼーの作品です。「アラゴネーズ」は、スペインのアラゴン地方の踊りを意味しています。打楽器の活気に満ちた3拍子のリズムに、オーボエの哀愁を帯びたメロディが特徴的です。

ファリャ:バレエ音楽《恋は魔術師》より「火まつりの踊り」

ファリャは、スペインを代表する作曲家です。「火まつりの踊り」は、亡くなった元夫の亡霊を追い払うための悪魔祓いの儀式的場面を描いています。燃え盛る炎を弦楽器のトリルと音量の強弱で表現しています。

ファリャ:歌劇《はかなき人生》より「スペイン舞曲第1番」

舞台は、1900年頃のスペイン・グラナダ。ジプシーの女性サルーは、グラナダの青年パコを大切に思っていますが、パコは他の女性と結婚してしまいます。サルーは悲しみのあまり、ショックで崩れ落ち、息絶えてしまいます。今回演奏する「スペイン舞曲第1番」は、パコの結婚式で招待客が踊る場面で流れる音楽です。情熱的な音楽とその後の悲劇を予感させるメロディーです。

チャイコフスキー:バレエ音楽《くるみ割り人形》より「花のワルツ」

この作品はチャイコフスキーが残したみつつのバレエ音楽の中で一番最後に作曲され、彼を代表する人気の作品です。クリスマスイヴにくるみ割り人形をプレゼントされたクララ。みんなが静かに眠りにつく中、突如として現れた悪いネズミの王様

を、くるみ割り人形と一緒に戦って倒します。そのお礼にと、くるみ割り人形はクララをお菓子の国へと連れ出します。

「花のワルツ」はこんぺいとうの精がクララを歓迎する場面の音楽で、ワルツのゆったりとしたリズムが美しい作品です。

ピアソラ:リベルタンゴ

ピアソラは、アルゼンチンに生まれた作曲家。アルゼンチンを離れてイタリアで活動していた時期に作曲され、タイトルは、自由を意味する“リベルタ”と”タンゴ”を結び付けたものです。エネルギッシュなおんけいとリズムミクな動きに満ちた活力ある曲で、さまざまな編成によって演奏されています。

リムスキー=コルサコフ:スペイン奇想曲 作品 34 より 第3・4・5楽章

ロシアの軍人貴族の家に生まれたリムスキー=コルサコフは、海軍の学校で訓練をしながら、音楽の勉強も続け、たくさんの曲を作りました。この曲には、海軍の仕事でいろいろな国をたずねた彼が、スペインという国にあこがれた気持ちが強く表れています。

第3楽章「アルボラーダ」は、「朝の歌」という意味で、スペイン北部のアストゥリア地方の踊りの音楽のことです。

第4楽章「情景とジプシーの歌」は、トランペットのファンファーレを合図に、様々な楽器がソロを演奏します。

第5楽章「アストゥリア地方のファンダンゴ」は、カスタネットのリズムを伴ってどんどんと盛り上がっていきます。

(曲目解説終わり)

出演者プロフィール

指揮 いわむら ちから

早稲田大学理工学部、および桐朋学園大学演奏学科を卒業。いいもりたいじろう、おざわせいじ、R・シューマツヒャーの各氏に師事。マスタープレイヤーズ指揮者コンクール優勝、グゼツラ国際指揮者コンクール第2位など数多くのコンクールに入賞。95～97年フェラーラ市立歌劇場の招待を受け、C.アバド氏のもとで研鑽を積む。C.デュトワ、C.ミョンフン、J.フルネなどのアシスタントを数多くつとめた。2001年以降、ザグレブ国際現代音楽祭、ザグレブ・フィル、バーリ響などに出演、アルゲリッチの要請によりコルティナにてパドヴァ室内管と共演するなど国際的に活躍の

場を広げている。2003 年にはNHK交響楽団定期演奏会に出演。また、関西フィル、兵庫芸術文化センター管弦楽団、東京シティ・フィル、仙台フィルの各定期演奏会にて、日本人作曲家の作品を取り上げ高い評価を博す。近年はナレーター・朗読家としての研鑽も積みライブや収録でも活躍している。2000-07 年 NHK 交響楽団アシスタントコンダクター。2010 年より兵庫芸術文化センター管弦楽団レジデントコンダクター。2015 年、兵庫県功労者表彰(文化功労)受賞。

歌とお話 よしだ ひとみ

声優・歌手として幅広く活躍。

代表作には『家庭教師ヒットマン REBORN!』の三浦ハル役や、『デジモンアドベンチャー tri.』の太刀川ミミ役等多数出演している。また、『ハピネスチャージプリキュア!』をはじめ複数のプリキュアシリーズでエンディングテーマを担当し、その透明感と元気いっぱいの歌声が多くのファンに愛されている。さらに、NHK の子ども番組『うたっておどろんぱ!』、『ガラピコぷ〜』のチョコロミー役としても出演し、子どもたちに親しまれている。

スペイン舞踊 たいらよしえ スペイン舞踊団

スペイン舞踊の第一人者として 36 年の舞踊活動を重ね、芸術性と革新性をもって舞台を創造してきた。主宰する平富恵スペイン舞踊団は結成 17 年、フラメンコをはじめクラシコ・エスパニョールなどスペイン舞踊全般をレパートリーとする日本屈指の舞踊団に成長。「心湧き立つ情熱の舞台で、叫びたくなる感動を！」をテーマに、舞踊と音楽を融合させた公演は高い評価を受ける。日本初のフルオーケストラとの融合舞台「フラメンコ・ファリャ」や、文化庁芸術祭賞、現代舞踊協会において『北斎フラメンコ』『梁塵秘抄』は二作品同時受賞など異例の功績をあげる。文化庁学校巡回公演を通じ次世代への教育にも力を注ぎ、舞踊団員は厳格な訓練の元、国際水準の表現を目指し活動を展開。芸術の継承を志している。

管弦楽 日本フィルハーモニー交響楽団

1956 年 6 月創立。楽団創設の中心となったわたなべあけおが初代常任指揮者を務める。2023 年 9 月よりカーチン・ウォンが首席指揮者を務め、その独創性と真摯さに裏付けられた音楽作りが注目されている。近年の高い演奏力と積極的なプログラミングは「21 世紀の日本のオーケストラが目指すべき方向を明確に示す」と評価され、2023 年度ミュージックペンクラブ音楽賞を受賞した。桂冠名誉指揮者こばやしけんいちろう、桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフ、フ

レンド・オブ・JPO(芸術顧問)ひろかみじゅんいちをという指揮者陣を中心に年間150回を超えるオーケストラ公演を行っている。

2026年の70周年に向け、芸術性と社会性を両輪とし、「温かさ」「人に寄り添う」土壌を大切にしながら、あらゆる人々へ、世代へ、地域へ、世界へ音楽の持つ様々な力を社会に活かしていくことを目指している。

(出演者プロフィール終わり)

主催者クレジット

主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団、子どもたちと芸術家の出あうまち実行委員会

〈実行委員会構成団体〉(順不同)

日本オーケストラ連盟／東京オーケストラ事業協同組合／伶楽舎／ヤマハミュージックジャパン／スターダンサーズ・バレエ団／子ども劇場東京都協議会／日本フィルハーモニー交響楽団

協賛：日本音楽著作権協会、武蔵野楽器

後援：豊島区、豊島区教育委員会、板橋区教育委員会、北区教育委員会、新宿区

協力：東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団

企画：日本フィルハーモニー交響楽団

制作：日本オーケストラ連盟／日本フィルハーモニー交響楽団